若鮎

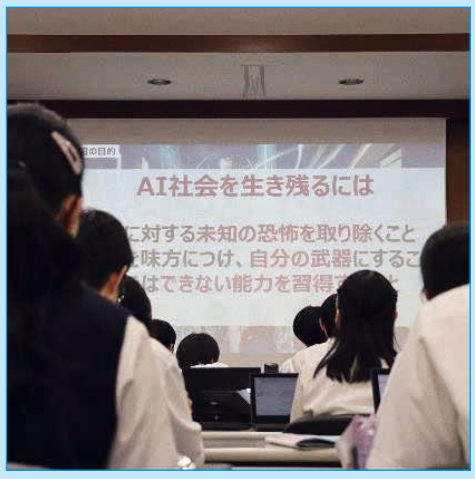
発行所
宇都宮短期大学附属高等学校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
ヤマゼンコミュニケイションズ(株)

本校がDXハイスクール採択校に

高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)は、情報・数学等を重視するカリキュラムやICTを活用した文理横断的な学びに必要な環境整備の経費を文部科学省が支援する取り組みです。

採択校(全国で約1000校)からデジタル等成長分野の学部・学科への進学者が、増加することが期待されています。

指定された本校では探究学習として様々な特別授業を実施しています。教科学習では得ることのできない多くの経験を学びの力に変えて、幅広い知識と応用力を持った人材育成に力を入れていきます。



新校舎竣工!

新1号館 東面

12月に新校舎竣工!

新一号館が竣工しました。多様な学びに対応した設備のもとで、学習意欲の向上と、充実した高校生活を送ることを期待しています。

新1号館紹介動画▶

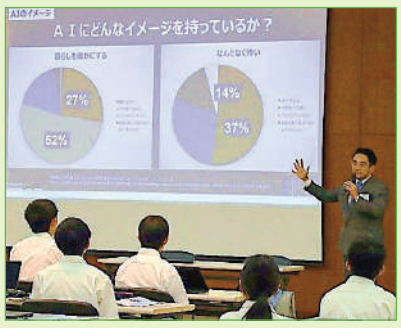
サイエンスイノベーションプログラム

七月二十四日(水)・二十五日(木)に、高校一年生を対象に「サイエンス・イノベーションプログラム」を開催しました。

AIを使いこなせる人材を育成することを目的として、様々な活用シーンを学びました。自ら発見した課題に対して、AIで解決していく体験をしました。

生徒からは、「AIが便利なものとわかった」「AIのことを学べただけでなく、将来の目標を決めることができた」という感想が寄せられました。

一橋大学ソーシャル・データサイエンス学部の学生もお迎えして、進路の助言をいただくこともでき、実りある時間を過ごしました。



生活目標 一人は一校を代表する

受験チャンスは 2回!

2025年度高校入試説明会

高校入試説明会を9月11日(水)、須賀栄子記念講堂大ホールで開催しました。県内外の各中学校から進路指導主事や第3学年主任など約100名の先生方にご参加いただきました。

年間行事ビデオをご覧いただき、須賀英之校長のご挨拶のあと、生徒よりスライドや動画を活用したプレゼンテーション形式で、各科・コースごとの学習内容や進学・就職状況を紹介しました。

教頭・入試広報部長の萩原俊和先生からは、入試要項と学力特待生制度に関する説明と質疑応答がありました。

入試は、国数英の三教科は**マーク方式と記述方式の複合方式、理社はマーク方式のみ**で実施します。

第一回入試受験者が第二回入試を受験する場合の受験料は無料です。学力特待生や科・コースのランクアップ合格を目指すチャレンジができます。

入学金が三万円減額される早期入学手続き割引期間(一月二十日~一月二十三日、二月十日~二月十四日)も設定しています。

本校に兄姉が在学している方が入学する場合には、**入学金十三万円が全額免除となる弟妹入学特典**があります。

実用英語技能検定準二級以上取得者には二十点、三級取得者には十点を**入試得点に加点**して合格を判定します。

入学試験の合否結果は、中学校に郵送するほか、受験生は**インターネットでも確認**いただけます。

生徒募集要項

一月四日(土)・一月五日(日)のいずれか一日に受けていただくのが**第一回入試**。**二月一日(土)**に行われるのが**第二回入試**です。昨年は約五〇〇〇名の受験生が、先ずは第一回入試に挑戦しています。

学力試験は、県立高校入試と同じ、国・数・英(含リスニング)・理・社の五教科です。試験時間は全教科五〇分です。

併願・単願いずれも可能で、インターネット出願サイトに希望する学科・コースの順位を入力すれば、**第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定**します。五教科での合格判定と三教科(国・数・英)での合格判定のどちらも受けることができる**本校独自の「五・三合格判定方式」を採用**。

生活クリエイト・情報デザイン・調理・音楽科の志望があれば、特別に五教科のうちの高得点二教科によっても合格を判定します。

単願の場合は、併願の場合より有利に合格を判定します。

成績優秀な方(単願・併願)や運動競技に優れた方(単願)には、**各種の「特待生制度」が適用**されます。

◆◆◆

音楽科を受験される方は、五教科の学力試験と実技試験と面接(本人のみ)があります。

ただし、**経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、受験**することができます。

帰国子女については、**三教科(国・数・英)**の入試点と**面接**から合格を判定します(**第一回入試のみ**)。応募資格はホームページを参照してください。

生活教養科は「生活クリエイト科」に 情報商業科は「情報デザイン科」に 学科名変更

二〇二五年(令和七年)四月入学生より生活教養科と情報商業科の学科名称を変更します。

新しい学科名は「生活クリエイト科」、「情報デザイン科」です。

両学科はこれまで、時代のニーズに対応した専門的なカリキュラム(学校設置科目)の改編を実施してまいりました。

これまでのカリキュラムの内容に沿った学科名に改称するものです。

起業論・アントレプレナーシップ講座

八月二十日(火)・二十一日(水)に、佐々木敦斗氏(東京大学卒業、朝日新聞記者、リクルート社員を経て教材開発会社を起業)をコーディネーターに、「起業論・アントレプレナーシップ講座」を実施いたしました。

一日目は、「起業とは何か」を知るプログラムです。とちぎアントレプレナー・コンテスト実行委員会の協力のもと、起業家をお招きし、地域で起業する可能性のお話をいただき、グループに分かれてワークショップを実施しました。

二日目は、生徒自身のビジネスプランを深めました。

「AIを活用し、個人に合わせたファッションを提案してくれるアプリ」を発表したチームが最優秀賞に輝きました。審査員から、「すべてのチームが高校生ならではのビジネスプランであり、興味深いものがありました。この経験を今後の勉強に生かしてほしい。」との講評をいただきました。

ワークショップの様子

ワークショップの様子

審査員の方々から最優秀賞をいただきました

プレゼンの様子

2025年度 生徒募集要項

■募集定員

普通科	特別選抜コース	男女	30名
〃	特進コース	男女	90名
〃	進学コース	男女	160名
〃	応用文理コース	男女	230名
	2年次から、人文社会、理工一般、リベラル・アーツ、情報経済、福祉・看護・医療、スポーツマネジメント、服飾・フードデザイン、グローバル・カルチャーの各専門分野別の選択科目を選びます。		
生活クリエイト科(生活教養科)		女子	120名
情報デザイン科(情報商業科)		男女	120名
調理科	厚生労働大臣指定、調理師免許証無試験取得	男女	80名
音楽科	ピアノ、声楽、弦管打楽器、教育音楽、電子オルガン、邦楽、ミュージカルの各専攻	男女	40名

さらに充実 学力特待生制度

第1回入試または第2回入試において、成績が特に優れた方には、**単願・併願**にかかわらず、奨学金を支給。

スーパー	入学金(入学時)	130,000円
	施設充実費(入学時)	140,000円
	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合)	(毎月)23,100円
1種	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合)	(毎月)23,100円
2種	入学金の半額(入学時)	65,000円

■入試要項　2回の受験のチャンスがあります。(調査書と学力試験の成績等を総合して選考します。)

	入試の種類	学科・コース	入試日	試験科目(各教科について一部記述式の問題があります。)	インターネット出願期間	受験料	出願書類	入試時間割	インターネット合格発表
Ⅰ	第1回入試(併願・単願可)	すべての科・コース	1月4日(土)・1月5日(日)のどちらか1日	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科志望のある方は5教科試験終了後実技と面接(本人のみ)※	11月18日(月)~11月29日(金)(正午12:00まで)	18,000円	調査書	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10~10:00(50分) 数学 10:15~11:05(50分) 英語 11:20~12:10(50分) 昼食 12:10~12:50(40分) 理科 12:50~ 1:40(50分) 社会 1:55~ 2:45(50分)	1月8日(水)10:00 中学校へも合否結果を郵送します。
Ⅱ	第2回入試(併願・単願可)	すべての科・コース	2月1日(土)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科志望のある方は5教科試験終了後実技と面接(本人のみ)※	1月9日(木)~1月18日(土)(正午12:00まで)	18,000円(再受験の方は無料です。)	調査書(再受験の方は不要です。)		2月3日(月)10:00 同上

※ただし、経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、実技試験はありません。

あなたの夢と希望を見つける場所
～DREAM&FUTURE～

高校一日体験学習に6500名を超える参加者!

大ホール

八月三日(土)～五日(月)の三日間、開催しました。

須賀英子記念講堂大ホールにおいて、須賀英之校長から、「本校の一日体験には、六五〇〇名を超える申込があります。本校の『全人教育』の建学の精神、教育内容や施設設備などが高く評価されてのことだと嬉しく思います。まず、来年一月に行われる第一回入試を受けてください。さらに、科・コースのランクアップや学力特待生を目指すために、第二回入試を無料で受けられます。奨学金や就学支援金が充実し、公・私立に経済的な負担の差はありません。特色や進学実績をよく見比べたうえで、夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で選択してください。」とごあいさつがありました。

各科・コースの学習内容や進路の紹介では、将来の目標に向かって前進する生徒の発表をはじめ、専門分野における実習やインターンシップの紹介、調理科のデモンストレーション、音楽科の演奏など、多彩な内容が繰り広げられました。

部活動のパフォーマンスを、中学生は釘付けになりながら聴講していました。

新一号館での体験学習では、チャットGPTを併用した模擬授業(普通科)、マーケティングとウエブデザイン模擬授業(情報デザイン科)、エプロンシアターの発表・手芸講座(生活クリエイト科)、プロのシェフ・パティシエによる実習授業(調理科)、実技レッスン見学・レクチャーコンサート鑑賞(音楽科)に熱心に取り組んでいただきました。

普通科

生活クリエイト科

情報デザイン科

音楽科

調理科

シュート体験

金融教育プログラム
東証アローズ・野村證券を見学

七月三十日(火)に、東証アローズと野村證券大手町ビル(ディーリングルーム)を見学しました。

東証アローズは、ニューヨークやロンドンの証券取引所と共に世界経済の中核です。

野村證券は、資本市場を通じて、さまざまな企業に資産運用・資金調達などのサービスを提供しています。

この体験を通して金融について、学びを深めることができました。

普通科1年
服のチカラ

八月二十八日(水)に、探究学習の一環として、「SDGs"届けよう、服のチカラ"プロジェクト」を実施し、子ども服をアフリカ難民に寄贈しました。

(株)ファーストリテイリングが、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)と取り組むものです。

生徒たちは、子ども服の回収、仕分け、梱包を通して達成感に満ちた表情をしていました。

十一月に実施する学校祭にて、この取り組みの成果を展示します。

バドミントン部
三年連続関東大会出場

一昨年の初出場以来、三年連続での関東大会に出場することができました。男子はあと一勝及ばず、男女アベック出場を逃してしまいましたが、OBが築き上げた伝統をもとに、努力した成果が表れ、嬉しく思います。

保護者のサポートへの感謝の気持ちを忘れずに、全国大会出場を目標に、励みたいと思います。

空手道部
四年連続インターハイ出場

創部から四年連続で栃木県を制覇し、インターハイに出場しました。主将の金田倖誠君と新藤蒼也君が男子個人形に出場し、経験を積み上げました。

女子も橋本一華さんと高橋椿さんが関東大会女子個人形にも出場するなど男女ともに活躍の場を広げています。

剣道部
質の高い稽古

インターハイ予選で男女団体ベスト8の成績を収めました。関東大会、全国大会出場に向けて、技術はもちろんのこと、あいさつ・返事、整理整頓、気配りなど人間力の向上を目指しています。

目標達成のため、日々の稽古に励み、さらに皆様に応援していただける剣道部を目指します。

男女ソフトテニス部
さらなる高みを目指して

関東大会に男女団体個人共に出場し、インターハイの団体戦に男子が出場。個人戦は、男子三ペアが出場をしました。

女子は、秋田紅美子さん、廣谷流凛さんがベスト32に入賞。インターハイ出場記録を二十五年連続に伸ばしました。

吹奏楽部
東関東吹奏楽コンクール出場

栃木県吹奏楽コンクールA部門で金賞をいただき、東関東吹奏楽コンクールに出場することができました。

メジャーデビューする卒業生ユニットC：ONのLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)でのライブ共演や福岡精華女子高吹奏楽部とのジョイントコンサートなど、充実した活動を行っています。

「奏思奏愛」をスローガンに練習に励んでいます。

陸上・駅伝部
感謝を胸に挑戦

六月に開催された関東大会に、男子百m、男子棒高跳の二種目に出場を果たしました。各県の高いレベルを体感し、更なる高みを目指しています。

九月には県新人大会において、女子棒高跳びで、関東大会の出場権を獲得しました。十一月には、高校駅伝にも参加します。

様々なことに挑戦していきたいと思います。

アグリカルチャー部
将来の「食」を考える

創部一年目の部活動です。「農業が世界からなくなったら」というテーマをもとに、自分たちが何をしていくかを考え実行しています。校内の畑で作物を育て、収穫して食べることを通じて、農業の大切さと楽しさを実感しています。収穫した作物の味は特別なものです。八月には収穫した野菜を使って、スパゲティーを作りました。

作物を育て、食について考え続けていきたいと思います。

硬式野球部
目指せ甲子園

今年の夏にかける思いはとても強いものであり、日々の練習に力を入れてきました。

ベスト16という結果でしたが高校野球を通じて勝つことの喜びや負けることの悔しさだけではなく、全員協力して一つの目標に向かって努力することの大切さを学びました。

先輩たちの思いを引き継いだ後輩たちは、甲子園出場という目標を達成するため厳しい練習に励んでいます。

服飾手芸部
作品展示を目指して

「つくること」が大好きな生徒が集まり、高文連手芸講習会の運営・参加と高文連手芸展に出展しています。

手芸講習会では、特別講師をお招きし、編み物で「お花のブローチ」を製作しました。他校の手芸部員の生徒も集まり、勉強になりました。

様々な機会で作品を展示できるよう、頑張っていきます。

チアダンス部
笑顔を力に

野球応援に加え、校内ダンスコンクールや県立博物館の日イベント、ジャパンカップクリテリウムの応援に参加しています。多くの場でパフォーマンスができることに感謝し、これからも精進していきます。

会長に猪瀬悠希くん
令和六年度 生徒総会開く

五月二十七日に、須賀栄子記念講堂大ホールで生徒総会が開かれ、新生徒会長の猪瀬悠希くん(国本中出身)、副会長の柏木祐舞くん(今市中出身)と村上よつばさん(氏家中出身)など新生徒会役員により、熱心な議事が進行されました。

議題は、令和五年度の決算・事業報告と令和六年度の予算・事業計画の審議などでした。

交通ルールやマナー、学力及び探究力の向上、一号館エレベーターやメガピロティの使い方などについても話し合い、「よりよい学校生活をめざし、生徒会活動を盛り上げていきたい」との新生徒会長の力強い言葉がありました。

編集後記

二十年ぶりに新札が誕生し、新しい顔ぶれが登場しました。偽造防止技術も驚くべきほどです。誕生といえば、宇都宮には七十五年ぶりの路面電車LRTが昨年開通し、全国的な話題となり、注目されています。

昨年十二月に、新一号館が誕生しました。とても充実した環境で日々の学校生活を送っています。新たに職員室・自習室棟が完成予定で、待ち遠しく感じます。

イノベーションが進む本校では、海外研修、探究学習などが盛んに行われ、生徒たちも果敢に取り組み、躍進しています。

私たちの活躍の様子を、この紙面から感じていただけたら幸いです。

編集委員長
三年一組　麦倉　惟月
(宇短附中出身)